

つり環境ビジョンコンセプトに基づく
LOVE BLUE

2025 年度 事業報告書



**LOVE
BLUE**

地球の未来を

つり環境ビジョン

～活動理念～

私たちの考える「LOVE BLUE～地球の未来を～」とは、持続可能な釣り環境を構築するために、釣りにかかわるすべての人々が、共通の想いをもって発信する未来に向けた理念です。

海や川に囲まれ、水に恵まれた国、日本。日本の釣り文化は、世界的に見ても群を抜いて高度であり、とても魅力的です。だからこそ私たちは、「釣りで自然を汚さない」から「釣りが自然を再生させる一助になる」ように環境への意識をさらに高め、世界に誇る「水辺の環境保全」を志向する社会貢献事業の実施を目指してまいりたいと考えています。

「LOVE BLUE～地球の未来を～」をスローガンに、まずは、「環境保全」と「資源回復」を両軸に、「水辺をキレイに」「サカナを守ろう」「フィールドを広げよう」を3つの優先事項とし活動してまいります。

また、釣り人のマナー向上活動も取り組んでいます。



(一社)日本釣用品工業会 目次

- ・水中清掃
- ・陸上清掃 LOVE BLUE助成
- ・放流
- ・内水面放流
- ・釣り場拡大 (ワカサギ)
- ・LOVE BLUE・釣りマナー広報

水中清掃

豊かな水辺を守る活動の柱が、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動です。

全国を7ブロックに分け、公平性や透明性などを基礎に、都道府県

や市町村等の管理者、漁業者等の皆様からのご要望を基に実施。2013年度事業開始し、2025年度は1道20県35箇所146日の実施となりました。

2025年度

1道 20県 35箇所 146日実施

(累計 1道 1府 34県 204箇所 1,782日)



2025年度実施場所一覧

 = 水中清掃 過去13年間の実施場所

●北海道	羽幌港	6月11日～ 6月14日
	沙留漁港	6月16日～ 6月19日
	歌別漁港	6月21日～ 6月24日
	松前港	6月27日～ 6月30日
●秋田県	八森漁港	5月25日～ 5月28日
●山形県	由良漁港	6月 1日～ 6月 4日
●茨城県	澗沼	6月 8日
	沖宿漁港	3月 1日～ 3月 3日
●千葉県	千倉漁港	12月20日～12月24日
	小湊漁港	1月 6日～ 1月10日
	天津漁港	1月12日～ 1月16日
●神奈川県	腰越漁港	4月 1日～ 4月 5日
	葉山港	4月14日～ 4月18日
●埼玉県	川田谷沼	4月 7日～ 4月11日
●富山県	黒部漁港	5月18日～ 5月22日
●福井県	高浜漁港	5月 8日～ 5月11日
	崎漁港	5月13日～ 5月16日
●岐阜県	東大江川	4月21日～ 4月25日

●滋賀県	新川舟溜	10月 1日～10月 3日
	針江大川舟溜	10月 5日～10月 7日
	生水川舟溜	10月 9日～10月11日
	南浜漁港	10月13日～10月16日
	佐波江舟溜	10月18日～10月22日
	膳所港	10月24日～10月28日
●三重県	安乗漁港	7月11日～ 7月13日
	和具漁港	7月15日～ 7月16日
●和歌山県	戸坂漁港	7月 6日～ 7月 8日
●徳島県	穴喰漁港	12月 6日～12月10日
●高知県	清水漁港	11月29日～12月 3日
●岡山県	牛窓港	12月13日～12月17日
●広島県	深江漁港	11月22日～11月26日

●長崎県	子々川漁港	11月15日～11月19日
●大分県	霞ヶ浦漁港	11月 1日～11月 5日
●鹿児島県	加治木港(旧港)	11月 8日～11月12日
●沖縄県	海野漁港	7月22日～ 7月23日
		7月25日～ 7月26日


陸上清掃 LOVE BLUE 助成

全国各地で、水辺の清掃活動を含む、環境保全に取り組むNPO・NGO等の活動の支援を、(独法)環境再生保全機構 地球環境基金と連携で2015年度より進めている助成事業

です。これまで全国各地の助成団体の清掃活動には延べ10万人以上にご参加いただき、支援の輪が広がっております。2025年度は10県10団体へ支援実施となりました。

協力団体

独立行政法人環境再生保全機構

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2025年度

10県 **10**団体支援 **6,330**人参加

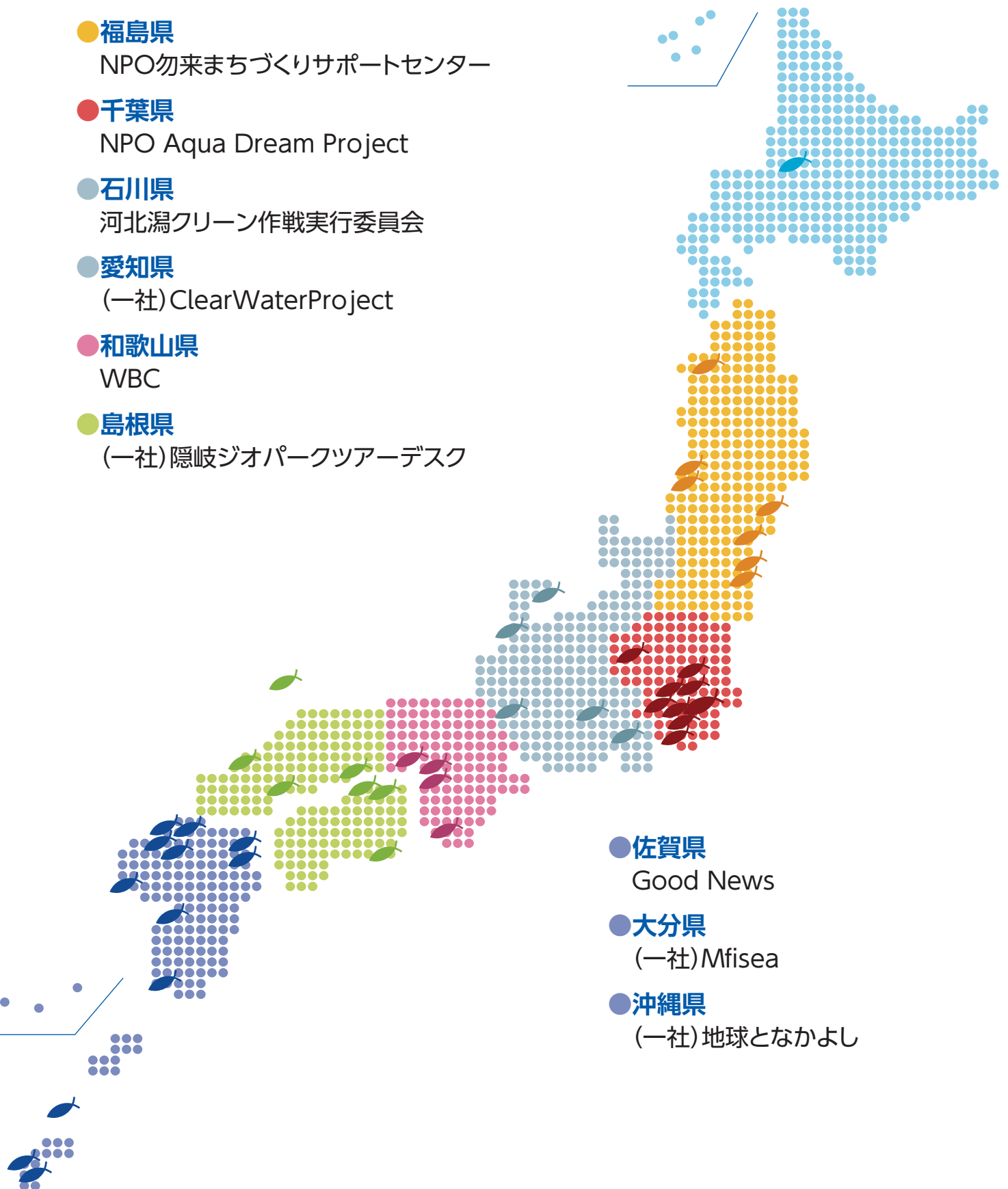
(累計 **1**都 **1**道 **1**府 **27**県 **51**団体支援 **107,909**人参加)



2025年度助成団体

- 青森県
白神サンガ・プロジェクトチーム
- 福島県
NPO 勿来まちづくりサポートセンター
- 千葉県
NPO Aqua Dream Project
- 石川県
河北潟クリーン作戦実行委員会
- 愛知県
(一社) ClearWaterProject
- 和歌山県
WBC
- 島根県
(一社) 隠岐ジオパークツアーデスク

🍃 = 陸上清掃 過去11年間の実施自治体




放流

海の魚の資源を守るため、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会にご協力をいただき、各地の公的栽培機関等との連携・協力体制を構築し、

2013年度より開始し、2025年は5県5魚種37万4,143尾の放流実施となりました。

協力団体

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2025年度

5県 **5**魚種 **37**万 **4,143**尾 放流実施

(累計 **1**府 **18**県 **13**魚種 **2,493**万 **6,822**尾)



2025年度放流

●神奈川県

(公財)神奈川県栽培漁業協会

マダイ 9万5,000尾

●富山県

クロダイ 2万尾

●和歌山県

(公財)和歌山県栽培漁業協会

イサキ 7万2,000尾

●香川県

ヒラメ 3万7,143尾

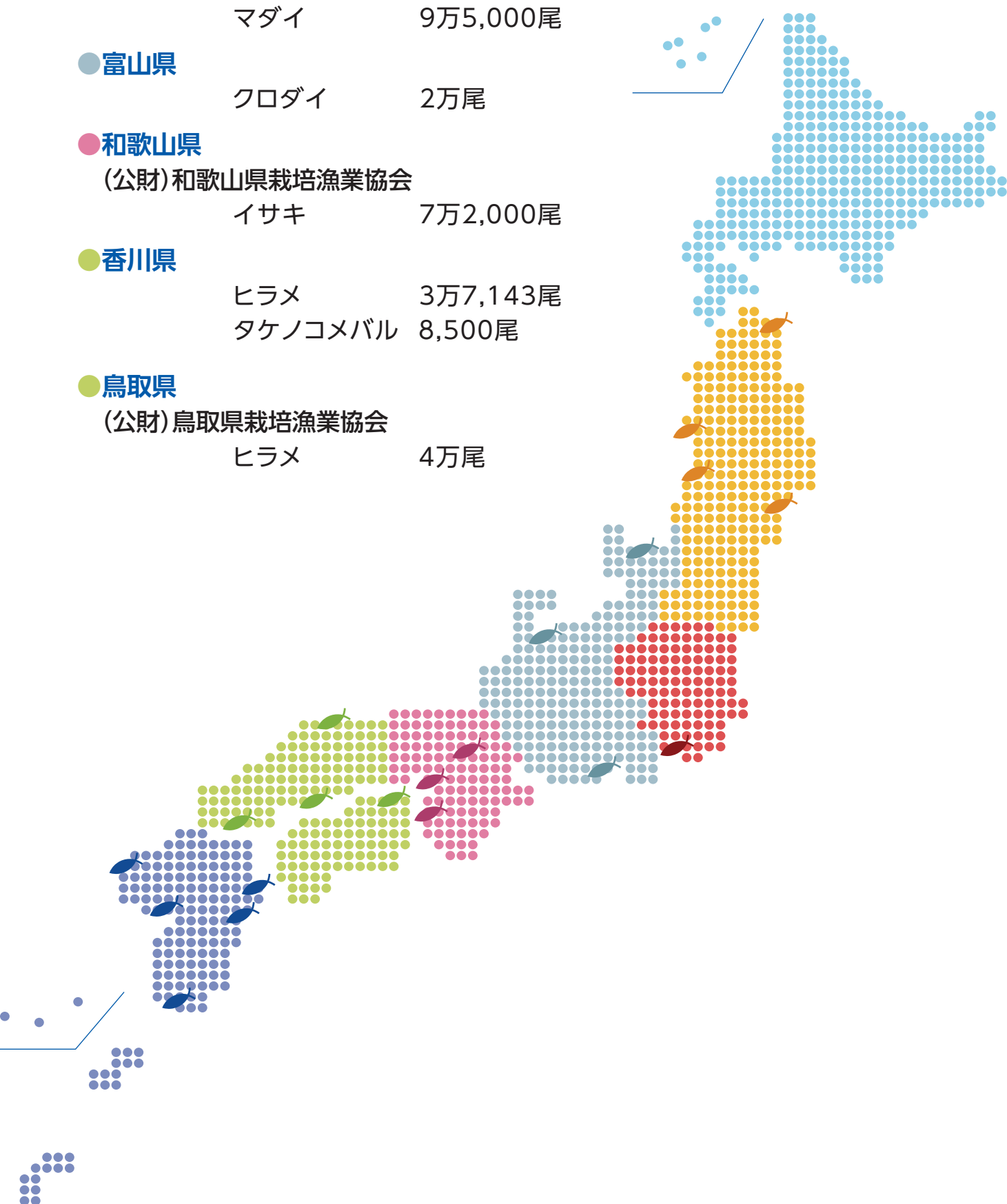
タケノコメバル 8,500尾

●鳥取県

(公財)鳥取県栽培漁業協会

ヒラメ 4万尾

🐟=放流 過去13年間の実施自治体



内水面放流

川などの魚の資源を守るため、NPO日本へら鮎釣研究会との連携により、全国の公設・公営釣り場への

へら鮎放流を2022年度より開始し、2025年度は14地区1,624kgの放流実施となりました。

協力団体

NPO日本へら鮎釣研究会

2025年度

14地区 1,624 kg 放流実施

(累計 15地区 10,524 kg 放流実施)



2025年度へら鮒放流実施一覧

 = へら鮒放流 過去4年間の実施自治体

●北海道地区

皆楽公園沼
ふれあい公園沼
へら鮒公園沼

●青森地区

野木和湖

●岩手地区

前沢沖沼釣公園
後提池
菜魚湖へら池

●宮城地区

釜房湖
青野木沼
涌谷釣公園

●秋田地区

天王長沼

●山形地区

前川ダム
沼の辺

●福島地区

小峰城沼
深作池

●中央地区

千代田湖

●新潟地区

下条川ダム

●北陸地区

滝波ダム
部周ヶ池

●長野地区

松原湖
みどり湖
中網湖
美鈴湖

●中京地区

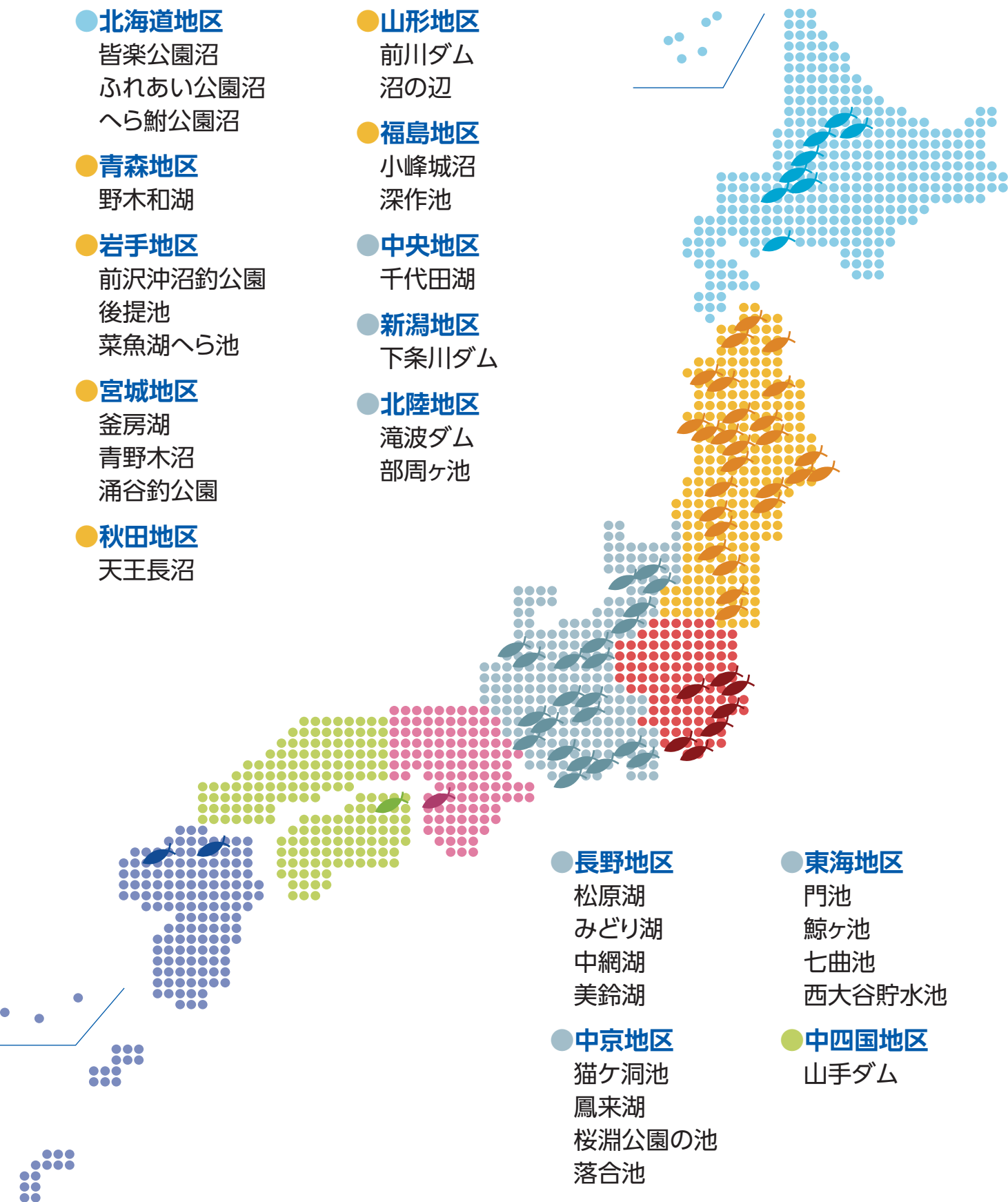
猫ヶ洞池
鳳来湖
桜淵公園の池
落合池

●東海地区

門池
鯨ヶ池
七曲池
西大谷貯水池

●中四国地区

山手ダム



釣り場拡大(ワカサギ)

ワカサギ釣り場の発展により、地域経済の活性化等に繋がるよう、水産庁後援の下、全国内水面漁業協同組合連合会並びに、(国研)水産研究・教育機構のご協力をいただき、全国の


内水面漁協等へのワカサギ卵のふ化施設(ふ化器・漁網)などの支援を2017年度より開始し、2025年度は1県1団体の支援実施になりました。

協力団体

水産庁

国立研究開発法人水産研究・教育機構

全国内水面漁業協同組合連合会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2025年度

1県 1団体 支援 (栃木県 栃木県鬼怒川漁業協同組合)

(累計 1道 16県 26団体支援)



2025年度支援団体

 = 釣り場拡大(ワカサギ) 過去9年間の実施自治体

主な 支援設備



自然産卵水槽



孵化器



新魚捕獲用定置網

 **栃木県**
栃木県鬼怒川漁業協同組合

LOVE BLUE・釣りマナー広報

釣り人へLOVE BLUE事業が伝わるよう、全国の釣具店等へ計1,438枚の啓発ポスターを配布しました。

また、「釣りフェス(横浜市)」および「フィッシングショー-OSAKA」に出展。釣りフェスでは初の試みとして、ブースにて釣りマナーステッカーを

配布しながら、来場者へ直接事業説明を行いました。

併せて、来場者アンケートに事業関連の設問を追加し、現在の認知度を定量的に把握。今後の活動展開に向けた指標を得ることができました。

【実施施策】

- LOVE BLUEポスター配布 3月16日
- 釣りマナーステッカー配布 1月16日~18日・2月7日~8日



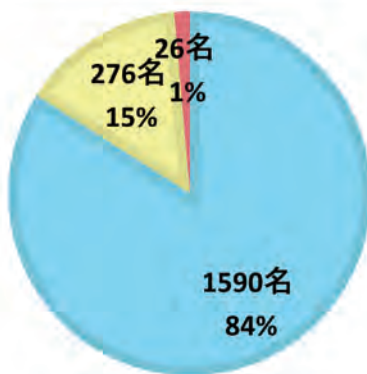
・釣りフェス2026 in YOKOHAMA 1月16日～18日
 ・フィッシングショー OSAKA2026 2月6日～8日

釣りフェスアンケート結果

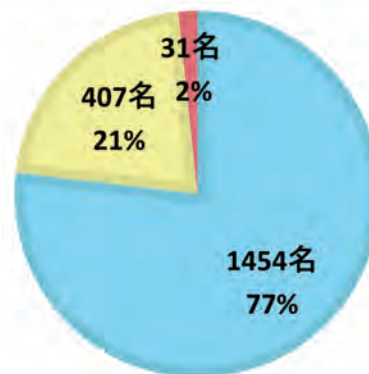
(回答者 1,892名)

■ はい ■ いいえ ■ 無回答

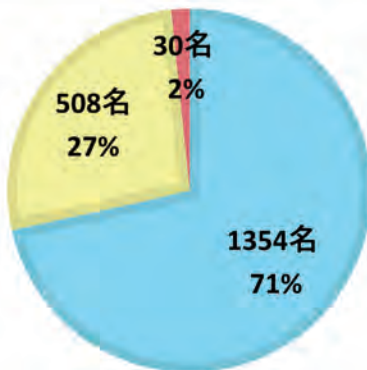
このマークを
見たことがありますか



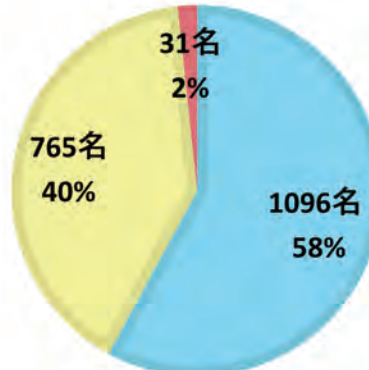
このマークが水辺の清掃活動・
放流活動・釣り場拡大活動
を行っていることを知っていますか



このマークのついた
釣り用品があるのをご存知ですか



このマークのついた
釣り用品を選んでいきますか





(公財)日本釣振興会 目次

- ・産卵床・魚道設置
- ・水中清掃
- ・放流
- ・マナー看板設置
- ・防波堤開放・釣り人拡大

産卵床・魚道設置

各地で海水温の上昇によりアイゴやガンガゼ等の食害でアオリイカが産卵する海藻が激減しています。日釣振では漁協やボランティアダイバーの協力を得てアオリイカの産卵床の設置を行っております。葉の付いた木の枝をしっかりと結び海底に沈めると多くのアオリイカが産卵にやって来ます。

また、埼玉県ではコイやオイカワの産卵床を設置しております。コイはコイヘルペスの影響で放流が出来ません。また、オイカワ等小型淡水魚に関しても昔、各地で釣り大会が行われていましたが、現在は激減している状況です。比較的低コストで大きな成果が得られる人工産卵床に関しては今後も積極的に設置して行く予定です。魚道の設置に関しては3月に京都府

鴨川において大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員竹門博士指導によるアユの魚道を設置しました。この魚道は「箱型横置き階段式魚道」といい、ここに侵入したアユが箱の中を底から浮上して段差を超えて行くような仕組みになっております。また今期初めて静岡県西伊豆町安良里漁港に魚礁の設置を試みました。この魚礁は「簡易型多機能増殖礁」といい、水深5mほどの場所に10基設置しました。突起した先端部には海藻が繁茂し小魚が集まってくる仕組みになっております。秋に確認した際には多くの海藻が繁茂しカサゴやメバル、クエの稚魚などが確認出来ました。

2025年度 合計 9カ所 (累計 85カ所)



水中清掃

2025年度の水中清掃はLOVE BLUEの受託事業として15回実施しました。

15回の清掃にはボランティアダイバー211名、船・陸上で225名、合計436名参加していただきました。

水中清掃は「海をつくる会」「(一社)

ブルーエコ協議会」「NPO法人海未来」「西神奈川ダイビング事業者安全協議会」所属のダイバーの方、各地行政、漁業協同組合、釣具メーカー、釣具店、遊漁者団体、釣り人等多くの方の協力を得て実施することが出来ました。

2025年度 2府 5県 15回実施
(累計 1都 2府 18県 248回実施 7,658名参加)



回数	実施日	実施場所		参加人数		
		県名	場所名	ダイバー	陸上・船	合計
1	4月26日	静岡県	安良里漁港	20	12	32
2	5月18日	静岡県	宇久須港	12	9	21
3	6月7日	和歌山県	田辺港内之浦湾	14	7	21
4	6月8日	和歌山県	串本漁港	13	15	28
5	6月19日	山梨県	精進湖	14	14	28
6	6月28日	大阪府	忠岡漁港	12	35	47
7	6月29日	神奈川県	海辺つり公園	15	17	32
8	7月3日	神奈川県	江之浦漁港	16	9	25
9	7月12日	和歌山県	すさみ漁港	12	9	21
10	7月13日	和歌山県	動鳴気漁港	12	13	25
11	9月6日	京都府	舞鶴親海公園海釣り広場	19	10	29
12	10月25日	静岡県	焼津ふいっしゅーな	20	24	44
13	11月5日	兵庫県	平磯海づり公園	7	13	20
14	11月15日	静岡県	熱海海釣り施設	16	7	23
15	11月15日	大阪府	岸和田漁港	9	31	40
合計				211	225	436



放流

つり環境ビジョンに基づくLOVE BLUE事業の資金を使用した放流は2025年度で10年目となりました。

放流の多くは地元の小売店、釣り人

に協力をしていただいておりますので、LOVE BLUE事業について理解を深めて頂く機会になっていると思います。

2025年度 2,544 kg 17万7,455粒 15万7,404尾放流実施
(累計 **3万5,521.8 kg 1,846万5,130粒 169万9,206尾**)



県名	放流場所	実施日	魚種	尾数・kg・粒
徳島県	古牟岐港	4月27日	マダイ	1,500尾
愛知県	大入川 黒川橋上下流	5月 9日	アマゴ	20,100尾
三重県	長瀬太郎生川	5月17日	アユ	4,000尾
三重県	南伊勢町五ヶ所湾	5月22日	ヒラメ	3,500尾
山梨県	笛吹川	5月27日	アユ	30kg
三重県	松阪市櫛田川上流	6月 6日	アマゴ	7,500尾
香川県	高松港沖	6月13日	ヒラメ	3,800尾
徳島県	マリノピア沖洲 津田一文字	6月15日	マダイ	1,500尾
愛媛県	堀江港・三津浜	6月26日	マコガレイ	10,170尾
愛知県	伊良湖港	6月27日	ヒラメ	2,059尾
			メバル	740尾
千葉県	いすみ市大原漁港	7月 8日	ヒラメ	10,000尾
北海道	旭川市石狩川水系忠別川	7月13日	ニジマス	115kg
北海道	上川郡東川町石狩川水系忠別川	7月13日	ニジマス	115kg
北海道	上川郡比布町石狩川水系比布川	7月13日	ニジマス	123kg
神奈川県	横須賀市海辺つり公園	7月20日	メバル	5,000尾
北海道	厚別川北野ふれあい橋	7月23日	ヤマメ	5,100尾
新潟県	直江津港	7月23日	ヒラメ	5,000尾
京都府	舞鶴湾一帯	7月26日	クロダイ	9,400尾
和歌山県	由良(戸津井)	8月 5日	クロダイ	8,400尾
東京都	東京湾若洲沖	9月 9日	ヒラメ	9,000尾
東京都・埼玉県	北本総合公園・水元公園	9月10日・12日	ギンブナ	190kg
埼玉県	入間川水系4カ所・城山公園・古代蓮の里	9月10日・12日	ギンブナ	180kg
宮城県	塩釜港沖	9月10日	マダイ	8,700尾
徳島県	古牟岐港	9月28日	マダイ	1,500尾
香川県	坂出埠頭	9月26日	ヒラメ	3,700尾
神奈川県	横須賀市東部漁協浦賀出張所周辺および沖合	10月 1日	カワハギ	3,000尾
山梨県	笛吹川水系日川	10月 5日	アマゴ親魚	140kg
神奈川県	横須賀市長井新宿漁港	10月12日	カワハギ	3,000尾
徳島県	マリノピア沖洲防波堤・津田一文字	10月13日	マダイ	1,500尾
和歌山県	那智勝浦町宇久井	10月14日	クエ	1,490尾
神奈川県	酒匂川上流・世附川・中川川	10月18日	ヤマメ成魚	2,000尾
高知県	浦戸湾市漁港・安田漁港・室津港	10月22日	カサゴ	15,000尾
山口県	下関あるかぼーと	10月28日	キジハタ	3,000尾
千葉県	君津市三島湖	10月31日	ヘラブナ	328kg
			ヒラメ	705尾
			メバル	800尾
愛知県	南知多町諸崎漁港	11月 7日	キジハタ	1,500尾
			ヒラメ	705尾
			メバル	800尾
岐阜県	吉田川	11月 9日	アマゴ発眼卵	30,303粒
岐阜県	神崎川	11月 9日	アマゴ発眼卵	15,152粒
栃木県	鬼怒川・那珂川・渡良瀬川・大芦川 他	11月11日	ヤマメ発眼卵	132,000粒
兵庫県	加古川海洋文化センター前護岸	11月18日	キジハタ	3,000尾
岐阜県	吉田川	11月25日	アマゴ	75kg
埼玉県	逆川・大吉調整池	11月28日	ヘラブナ	220kg
埼玉県	明秋・釜虎	11月28日	ヘラブナ	450kg
埼玉県	川田谷沼	11月28日	ヘラブナ	191kg
岐阜県	板取川	12月 1日	アマゴ	45kg
岐阜県	片知川	12月 1日	アマゴ	46kg
奈良県	室生ダム	12月 7日	ヘラブナ	250kg
兵庫県	平磯海釣り公園・六甲マリノパーク	2月10日	キジハタ	1,740尾
岐阜県	根尾川西谷	3月23日	アマゴ	46kg

マナー看板設置

2025年度も各地でマナー啓発看板の設置をおこないました。

2025年度 1道 1都 1府 5県 66枚設置
(累計 1道 1都 1府 18県 598枚設置)

回数	県名	場所	設置枚数
1	北海道	苫小牧港海釣り施設	1
2	三重県	国崎漁港	2
3	千葉県	館山漁港①	1
4	神奈川県	小田原漁港	1
5	兵庫県	須磨海岸千守突堤①	3
6	大阪府	かもめ大橋	2

回数	県名	場所	設置枚数
7	千葉県	館山漁港②	20
8	宮城県	表浜	20
9	東京都	豊洲ぐるりパーク	15
10	兵庫県	須磨海岸千守突堤②	1
		合計	66



防波堤開放・釣り人拡大


国土交通省港湾局では、地域の関係者による釣り文化振興の取組みが進められている港湾を、地元協議会等からの応募により、「釣り文化振興モデル港」として、2019年3月29日に13港、2020年8月3日に3港、2024年8月7日に5港の合計21港を指定しています。今後も、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用により地域振興を推進していくため、募集を継続していきます。なお、現在は通年募集・通年指定となっております。

今年度は釣りによるインバウンド

効果が大いに期待される長崎県対馬市比田勝漁港に筏・梯子等を寄贈致しました。対馬は年間20万人の韓国人が観光に訪れます。立地的に魚影も濃いため、今後多くの方に日本の釣りを体験していただければと思います。

また、今年度の釣りあそびジャーナルは全国海釣り施設完全ガイドを新規に掲載致しました。初心者でも簡単安全に釣りが楽しめる海釣り施設に関して入場の手順から対象魚までわかりやすく紹介しております。

釣りあそびジャーナル

 上記をクリックするとホームページへ移動します。



長崎県対馬市比田勝漁港(筏・梯子寄贈)



未来へ残したい美しい地球のために 今私たちは行動します

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業
359社・団体参加(2026年3月31日現在)

50音順

ア

(株)アイア
ING co.,
(株)アイサポート
(株)アイビック
(有)アイビーライン
アキレス(株)
(有)アクティブ
アサヒレジャー(株)
アチック
(株)ア・ネットコトブキヤ
(株)アピア
Amizesu
(株)アムズデザイン
(有)アリゲーター技研
アーリーサマーアングラーズ
Albero
(株)アングラーズ
(有)アングル
UNDEAD FACTORY
(株)ARTISTIC&CO.BEAUSPORTS
(株)R・H
IKEKYU(株)
(株)イシグロ
(有)イシナダ釣工業
(株)issei
伊藤産業(株)
(株)インシスト
INFINITE SEEDS MAKERS(株)
(株)ヴァルケイン
ヴァンフック(株)
(株)ウイング
植田漁具(株)
(株)ウォーターハウス
(有)ウォーターランド
(株)魚矢
(株)宇崎日新
ウチダトレーディング・モリックスジャパン
WoodDream
(株)エイチ・イー・エル
(株)HX-JAPAN
(株)H.FISH
(株)エイテック
(株)ESTATE
(株)NTマイクロシステムズ
NPO法人ジャパンゲームフィッシュ協会
(株)エバーグリーンインターナショナル
エフ・ケイ
FCC goood design gear
(株)F.P.B.
EVERY FISHING DAY
(株)M-ONE
Mi3
OSGS
(有)オー・エス・ピー
オーシャンフリース(株)

Ocean Leather
(株)オーナーぱり
大西釣具工房
(株)オーパデザイン
(株)オオモリ
(株)OKUMAN
(有)オジーズ
(株)小野由
(株)オフィスアクセル
(有)オフィス・ユーカリ
(株)オリムピック

カ

(株)海遊
Gautra Works
(株)鶴祥
影山産業(株)
KAZUHIRO NODA
(株)カズマーク
(株)カツイチ
(有)加藤精工
カハラジャパン(株)
(有)カビィ
(株)がまかつ
(有)カラーズインターナショナル
(株)カルモア
(株)川せみ針
(有)ガンクラフト
(有)関門工業
(株)キサカ
(株)キザクラ
紀州製竿組合
清澄白河釣具製作所
旭舟工房
(株)KILLER HEAT
金鯰
(株)キーストン
(株)ギアクラフト
クオリティライフ
(株)クリーブラッツ
(株)Grayhound
フレハ合織(株)
(株)クレフラン
(株)クロノコープレーション
グローブライド(株)
(株)グラスルーツ
(株)グレンフィールド
(株)KIOB
(株)ケイテック
(株)ゲインコーポレーション
(株)ケーター関東
ゲーリーインターナショナル(株)
ケンインターナショナル(株)
(同)元気商會
KEN-CUBE
(株)剛樹
工房 吉田作

(株)ゴーセン
(一社)KONI
(株)コヒナタ

サ

(有)財津釣具
(有)サウスウィンド
サウリブ
竿昌
栄通商(株)
櫻井釣漁具(株)
(株)ささめ針
(株)ザップ
(有)サニー商事
サンヨーナイロン(株)
(株)サンライン
(株)34
THE OWL GENE LURE'S
ザフトクラフト
SAMEHADA
(株)ジーク
(株)ジークラック
JFTA 日本タナゴ釣り協会
gzcustomer合同会社
(同)G-nius project
(株)シーフロアコントロール
(株)シマノ
(株)嶋屋
(株)清水
(株)下田漁具
(株)ジャクソン
(株)ジャッカル
JADO PRODUCTS
(株)ジャンプライズ
(株)上州屋
(有)シービーワン
skillful
助野(株)PESCALLY
(株)スズミエンタープライズ
(株)スタジオオーシャンマーク
(株)スタジオコンボジット
スタジオディーピーアイ(株)
スタンキーパー(株)
スティールハント
Stratec Lure Works
(株)スナガ
(株)スーパー・ビー
spika
(株)スポーツライフプラネット
(株)スミス
征興産業(株)
(株)清光商店
SEDITION
(株)ゼニス
(株)ZENMARU
(株)草加ネジ
(株)双進

タ

第一精工(株)
 ダイトアップ(株)
 大同(株)
 大同石油(株)
 太陽産業(株)
 (株)ダイレイ
 タカ産業(株)
 高階救命器具(株)
 (株)タカタ
 (有)タカミテクノス
 (株)タカミヤ
 (株)竹嶋繊維
 (株)タックルハウス
 たなご活性化プロジェクト
 谷山商事(株)
 (株)タネ・マキ
 (株)ダミキジャパン
 (株)ダン
 (株)CHICK
 痴虫
 中央漁具(株)
 (株)津田商会
 槌屋ヤック(株)
 (株)ツネミ
 (株)釣研
 釣道楽屋SABALO
 (株)釣りビジョン
 (株)つり人社
 つりー(株)
 (株)TWOSEEM
 (株)DRT
 (株)ティムコ
 T.H.タックル
 D-CLAW
 (株)DSTYLE
 (株)ディーパース・ファクトリー
 TPR(株)
 TEAL
 (株)テクノス
 (株)デプス
 (株)デュオ
 (株)天龍
 (株)デュエル
 (株)トアルソン
 (株)トゥームストーン
 東邦産業(株)
 東レ・モノフィラメント(株)
 (有)トオヤ
 (株)土肥富
 (株)TRYALL
 (同)TREFLE CREATION
 DRANCKRAZY(株)
 DreemUp

ナ

(株)内外出版社
 (株)ナカジマ
 NISHINE LURE WORKS
 ニッキー(株)
 ニッコー化成(株)
 日本海フィッシング
 (有)ネオユニット
 (株)NOIKE

ハ

(株)ハイテックボート
 ハイドアップ(有)
 (株)バスディジャパン
 バスディ(株)

BASS BRIGEDE
 羽鳥産業(株)
 (株)林釣漁具製作所
 (有)林釣具店
 (株)ハヤブサ
 はり秀(株)
 (株)ハリミツ
 (有)HMKL
 HAND MADE LURE HIRO
 (株)パームス
 (株)バイファール
 (株)バリバス
 (株)ビーエムオージャパン
 ビジューアライズイメージ(株)
 (株)ビッグオーシャン
 Hitotoki Works
 ピュア・フィッシング・ジャパン(株)
 兵庫通商(株)
 (有)ヒロカコーポレーション
 (株)ピュアテック
 フィッシュ・アンド・ハート(株)
 Fishman(株)アレア
 FISH LABO
 FIELD BACK
 プエブロ(株)
 (株)フォレスト
 FOLLOW
 富士工業(株)
 富士灯器(株)
 (株)フジノライン
 (株)フジムラ製作所
 (株)フジワラ
 (株)藤原辰次商店
 (株)プラスエム
 (株)ブリーデン
 フルシロプロダクトデザイン
 (株)フルックス
 ブルーブルー(株)
 (株)ブレイズアイ
 PREDGE
 (同)プロシューマ
 プロズワン
 (株)プロックス
 (株)ブロックチェーンルアーズ
 フローフルワークス(株)
 プリズムデザイン
 Professor Fishing Service
 ベイトプレス
 (株)ペイフォワード
 Bevel
 へら浮子の水幸
 (株)ベルモント
 (株)BASE
 BOZLES
 (株)北摂マリン
 Bottomup(株)
 BOREAS
 本田作工房
 (株)ボンバダアグア
 (株)ボジドライブガレージ

マ

(株)マガジン・マガジン
 (有)マドネスジャパン
 マルキュー(株)
 丸米商事(株)
 (株)マルシン漁具
 (株)マルジン
 MARUTE

(株)まるふじ
 mibro
 (一社)三宅島観光協会
 (株)ミヤマエ
 (株)ムカイフィッシング
 (株)名光通信社
 明邦化学工業(株)
 (有)メガテック
 メガバス(株)
 メジャークラフト(株)
 (株)目探
 moriken speed bite
 (株)もりげん
 (有)モルテックス フラー事業部

ヤ

(株)ヤマイ
 (株)山鹿釣具
 山田電器工業(株)
 山豊テグス(株)
 山本光学(株)
 (株)ヤマリア
 (株)ヤリエ
 ユニチカ(株)
 (株)ヨコハマ
 (有)よつあみ

ラ

(株)ラインシステム
 (有)ラガチャイナ
 落花生
 (株)ラッキークラフト
 Rattytwister
 ラバラ・ジャパン(株)
 REALS
 (株)リアルフィッシャー
 (株)リガーレ
 (株)リコーサーバンス
 (株)リチャーズ
 リップラップ
 (株)リップル
 リトルジャック(株)
 (有)リトルプレゼンツ
 (株)リアレイ
 REVOLVER CASTING
 (株)リングス
 lure angle HAMA
 ルアーショップ アンドウ
 (株)ルミカ
 +Rooms'
 RAID JAPAN(株)
 (株)レイン
 (株)レヴォニック
 LEGAME(レガーム)
 LEGARE
 レジットデザイン(株)
 LESS is MORE
 (有)ロデオクラフト
 (株)LONGIN

ワ

WILDFINS
 (株)脇漁具製作所
 (株)ワトスファクトリー
 (株)ワールドスポーツ
 ONE'S ON

2025年度事業収支報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 一般社団法人日本釣用品工業会

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
【収入の部】		
(1) シール売上収入		
環境・美化シール販売収入	1,140,000	908,600
商標使用料収入	217,280,000	213,482,035
シール売上収入等計	218,420,000	214,390,635
(2) 環境保全協力金収入(会計間振替)		
釣竿を除く商品×2/10000	15,320,000	16,552,523
釣竿×2/10000	3,780,000	4,305,334
(3) 環境協力金収入	0	200,000
環境保全協力金収入等計	19,100,000	21,057,857
収入合計	237,520,000	235,448,492
【支出の部】		
I 事業活動費支出		
(1) 水中清掃事業費支出		
水中清掃業務費支出(プロダイバー)	95,000,000	105,075,744
水中清掃業務委託費支出(日釣振)	4,000,000	4,395,334
水中清掃事業費支出計	99,000,000	109,471,078
(2) 陸上清掃事業費支出		
陸上清掃事業費支出(LOVE BLUE助成)	10,000,000	10,000,000
陸上清掃事業費支出計	10,000,000	10,000,000
(3) 放流事業費支出		
放流事業費支出	28,660,000	25,624,005
放流業務委託費支出(日釣振)	20,500,000	21,713,534
放流事業費支出計	49,160,000	47,337,539
(4) 釣り場拡大事業費支出		
釣り場拡大事業費支出	3,000,000	2,964,500
釣り場拡大業務委託費支出(日釣振)	15,500,000	13,891,132
釣り場拡大事業費支出計	18,500,000	16,855,632
(5) 予備費支出		
予備費支出計	0	0
事業費支出計	176,660,000	183,664,249
事業費比率	74.4%	78.0%

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
(6) 運営経費支出		
LOVE BLUE人件費支出	26,645,470	23,548,317
環境・美化シール印刷費支出	0	0
旅費交通費支出	1,770,000	895,774
通信運搬費支出	300,000	170,075
印刷製本資料作成費支出	360,000	295,435
宣伝費支出	2,839,000	3,132,718
租税公課支出	2,100,000	5,962,780
会議費支出	5,000	19,220
支払手数料支出	50,000	0
振込手数料支出	50,000	0
諸謝金支出	230,000	207,756
消耗品支出	5,000	0
雑費支出	5,000	1,424
法定福利費支出	3,714,552	3,330,100
運営経費支出計	38,074,022	37,563,599
事業活動費支出合計	214,734,022	221,227,848
事業費比率	90.4%	94.0%
事業活動収支差額	22,785,978	14,220,644
Ⅱ 振替経費支出		
振替経費支出計	5,594,564	7,383,891
【投資活動収支の部】		
(1) 投資活動収入		
投資活動収入計	0	0
(2) 投資活動支出		
投資活動支出計	667,509	629,620
投資活動収支差額	-667,509	-629,620
当期収支差額	16,523,905	6,207,133
前期繰越収支差額	136,274,643	136,274,643
次期繰越収支差額	152,798,548	142,481,776

豊かなSATOUMIの実現に向けて

里山や里地は、牧畜や農林業など人の営みと自然が長年関わることで形づくられてきた環境です。手つかずの自然ではありませんが、水田や草原のように、かえって多様な生物の生息地となり、地域固有の景観や文化も育んできました。しかし近年は人口減少や人間活動の縮小により、これらの環境が維持されにくくなり、新たな生物多様性の危機の一つとして指摘されています。里山は日本の自然観を象徴する存在でしたが、2010年の生物多様性条約COP10（名古屋市）では、日本が提案した「SATOYAMAイニシアティブ」が採択され、国際的な取組へと発展してきました。

こうした概念は陸域だけでなく海や川、湖にも広がり、「里海」として捉えられるようになっていきます。水質を守るだけでなく、資源管理、藻場の造成、稚魚の放流など、人が積極的に関わることで水域を守る里海づくりとして重要視されています。LOVE BLUE事業は、持続可能な釣り環境を実現するため、13年間にわたり水辺の清掃、生物相を豊かにする放流活動、人と自然が触れ合う場づくりに取り組んできました。SATOUMIに関わる多くの活動や仲間とともに、日本の多様な釣り文化を育くむ活動がさらに発展していくことを期待しています。



元 環境省事務次官
(公社)環境生活文化機構
会長 小林正明

公式Facebook・公式ホームページのご案内

公式Facebookでは最新の情報(水中クリーンアップ活動等)を配信しています。

公式ホームページでは自治体や地元からの生の声や、詳細な活動報告を掲載しています。

ぜひご覧ください。



Facebook LOVEBLUE

検索

LOVE BLUE
Facebook



LOVEBLUE

検索

LOVE BLUE HP
<https://www.loveblue.jp/>



編集協力：公益財団法人日本釣振興会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館3階
TEL：03-3555-3232 FAX：03-5542-2941

編集・発行：一般社団法人日本釣用品工業会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5階
TEL：03-3555-0101 FAX：03-5542-2929 E-mail：info-loveblue@jaftma.or.jp